



こおりやま社協 ニュース

令和5年
2023

10

No, 16



郡山地区社協芳賀支部



逢瀬地区社協



郡山地区社協金透支部



郡山地区社協桑野支部



郡山地区社協久留米支部



郡山地区社協緑ヶ丘支部



郡山地区社協桃見台支部



三穂田地区社協



郡山地区社協南支部



郡山地区社協芳山支部



中田地区社協



郡山地区社協希望ヶ丘支部

特集 高齢者を地域で支える - 人生、100年時代 -

お知らせ ~ 赤い羽根 勇気と優しさ 助け愛 ~ 赤い羽根共同募金が10月1日からスタート

<編集・発行>

社会福祉法人郡山市社会福祉協議会

〒963-8024 郡山市朝日一丁目29-9

(郡山市総合福祉センター1階)

TEL 024-932-5311 FAX 024-932-6768



郡山市社協HP



facebook



赤い羽根共同募金 赤い羽根 勇気と優しさ 助け愛

赤い羽根共同募金が10月1日から3月31日まで全国一斉にスタートします！赤い羽根共同募金は、「自分の町を良くするしくみ」として、地域福祉のために役立てられており、地域福祉の大きな原動力となっています。

今年度もみなさまの温かいご協力をよろしくお願ひします。

\\ みなさまの温かいご寄付により行われた活動の一部をご紹介します //



見守り訪問で地域を支える
(友愛訪問の実施)
三穂田地区社会福祉協議会



障がいのある方の
「地域で暮らす」を支える
ワークフレンドくじら(富久山町)



地域と一緒に楽しい
クリスマスを過ごすために
中田地区社会福祉協議会

スマホでも
簡単に募金が
できます！



赤い羽根募金のつかいみち
赤い羽根データベース
はねっと



募金の使い道はWEBで公開中！

郡山市社会福祉協議会職員を募集します



障がいのある方の支援をしたい方
私たちと一緒に働きませんか？

令和6年4月1日採用予定の
職員を募集します

応募期間 10月2日(月)～
11月13日(月)まで
試験日 11月25日(土)
募集職種 相談支援専門員
募集人数 2名程度

募集の詳細につきましては、9月25日(月)
以降にホームページ等でお知らせいたします。

避難者生活支援相談室では、郡山市に避難されている方と郡山市民の方の交流の場としてのサロンや健康教室を開催しております。参加を希望される方は、下記までお問い合わせください。

健康体操教室

- 日時 毎月第3木曜日
午後1時30分～午後3時30分
- 場所 郡山市総合福祉センター
- 内容 健康体操
- 参加費 無料

コミュニティサロン R O C O C O ～ろっこ～

開催日	活動内容	参加費	開催時間
令和5年10月10日(火)	花寄せ植え教室	1,000円	午前10時～ 正午まで
令和6年3月12日(火)	フラワー アレンジメント教室	1,000円	
令和5年12月12日(火) 令和6年1月9日(火)	陶芸教室	1,000円	

【申込み・お問い合わせ】避難者生活支援相談室 TEL 953-8337

令和5年度 赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金2」被災地住民支え合い活動助成事業のご案内

東日本大震災からの復興に向け、復興・災害公営住宅や避難先、転居先での新たなコミュニケーションづくりや、避難解除となった地区や津波等で被災した地区のコミュニティの再生を目的としています。被災者の孤立を防ぎ、互いに支え合い、見守り合える関係づくりを目指し、そのきっかけとなる交流事業や支援活動に助成します。

- 対象団体 県内在住者5名以上で構成されているボランティアグループやNPO法人等の非営利団体で、浜通り地区の市町村、川俣町若しくは田村市の住民同士が助け合う団体、又は当該市町村の被災者を支援する団体に限る。
- 対象活動 県内で令和5年度に実施する次の①～③の活動
 - ①東日本大震災による避難者、帰還者及び転居者の住民同士が行う助け合い活動
 - ②東日本大震災により多くの住民が避難した地区等において、コミュニティを再生するために住民同士が行う助け合い活動
 - ③①と②の被災地住民を支援する活動
- 助成金額 1回の応募につき10万円を上限。同一団体の助成は年2回まで。
- 募集期間 令和5年4月3日(月)から、随時受付。ただし、助成予定総額に達した時点で受付を終了します。
- 応募書類 ダウンロード <https://www.akaihane-fukushima.or.jp/>
- 応募書受付 郡山市共同募金委員会(郡山市社会福祉協議会内)



【問い合わせ先】郡山市社会福祉協議会

各種事業に関すること TEL 024-932-5311

FAX 024-932-6768

ボランティアセンター TEL 024-924-2968

こおりやま 社協

検索

<http://www.koriyama-shakyo.jp/>

ホームヘルプサービスセンター

TEL 024-924-2960

指定居宅介護支援事業所

TEL 024-924-2961

指定特定・障害児相談支援事業所

TEL 024-983-8311

障がい者相談事業所

避難者生活支援相談室

TEL 024-953-8337

郡山市障がい者基幹相談支援センター

郡山市障害者虐待防止センター

TEL 024-983-3044

高齢者を地域で支える

人生、百年時代。

住み慣れた地域で

いつまでも楽しく、元気に暮らしたい。



高齢化の現状

日本は現在、少子高齢化社会を迎え、2025年には、団塊の世代すべてが七十五歳以上に到達します。

このような中、郡山市においても、高齢者の一人暮らしや夫婦のみの高齢者世帯が増加しており、高齢者が安心して暮らすことのできる地域づくりが求められます。

そのため、地域の助け合いによる「自助」「互助」といったおたがいさまの仕組みづくりが重要となります。



郡山市社協では、高齢者の社会参加の促進や多様な日常生活上の支援体制の充実に向けて地域福祉活動を推進しています。従来から取り組んでいる「いきいきサロン」や「世代間交流」などの集いの場の構築、「配食サービス」や「友愛訪問」などの訪問による見守り活動に加え、地域住民と多様な関係機関が地域の課題について話し合う取り組み（生活支援体制整備事業）も行っています。

住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくり

郡山市社協では、地域の集いの場の構築や、福祉委員による訪問見守り活動、世代を超えた交流会など、地域の支え合い・助け合い活動の活性化に取り組んでいますのでご紹介いたします。



高齢者の安否確認や心のふれあいを目的に、対象となる自宅を訪問し、本人に直接、食事を手渡しする活動。

配食サービス



住民同士で楽しく食事をする「会食会」やお茶とお菓子で話に花を咲かせる「茶話会」。担い手と参加者が協働で内容を企画し運営していく活動。

いきいきサロン



福祉委員等が対象者の自宅を訪問し、安否確認と孤独感の緩和を図ることを目的に実施する活動

友愛訪問



高齢者が子どもに昔遊びを教えたり、子どもが高齢者に合唱や劇を披露したりして、世代を超えて交流する活動。

世代間交流

この活動は、郡山市社会福祉協議会会費、赤い羽根共同募金等からの助成金で運営しております。（地域によって参加者負担あり）

地域のニーズを見える化に

「生活支援体制整備事業」では、「生活支援コーディネーター」（郡山市社協職員）が地域住民のみなさんと一緒に、地域のニーズを見える化し、課題解決に向けて、多様な関係機関と連携を図りながら地域づくりを推進しています。

現在、郡山市内では、地域住民と多様な関係機関が、地域の活動を把握し、地域の「あったらいいね」をみんなで提案し、自分たちにできることを話し合う場「協議体」が36箇所設置されています。

地域のために、できること

中田地区協議体



令和五年七月、中田地区ケア会議・協議体の合同会議が開催されました。参加者として、地区関係者・民生児童委員・高齢者あんしんセンター・社会福祉法人・医療法人・社団法人・中田地区社協・郡山市・郡山市社協らが集まり、地域の相談事例について話し合いが行われました。

愛情たっぷりごはん笑顔に

去る七月二十一日、桑野地域公民館にて、郡山地区社協桑野支部による、会食会と訪問による配食が行われました。

桑野にお住まいの高齢者六十九名を対象に栄養満点で彩り豊かな食事とお弁当を福祉委員が準備しました。メニューは、季節の食材を取り入れたり、桑野支部で代々伝わるレシピを活用するなど、全て手作りしており、福祉委員の愛情がこもっています。中でも、和風ハンバーグのキノコ餡かけは、ふっくら柔らかくて美味しいと皆さん大絶賛でした。



旬の食材を使って提供されるように会食会のお誘いも住民との関わりを大切にしています。



福祉委員が手作りしています。会食会に参加できなかつた方にも、福祉委員がご自宅までお弁当をお届けし、安否確認を含め、体調を気遣う声かけを心がけています。また、少しでも外に出られるように会食会のお誘いも住民との関わりを大切にしています。

地域の相談事例として、病院や買い物での移動手段の少なさや、空き家・建物跡地の活用、見守り体制の構築などの意見ががりました。今後は、グループワークで出てきた意見を集約し、中田地区をより良い地域にしたいこと、小さな「できそうなこと」から地域の皆さんと一緒に話し合い・活動を進めていきたいと思っています。

人生百年時代。今、わたしたちができること



地域福祉課職員

郡山市社協の第一層生活支援コーディネーターの猪狩です。今年度から郡山市全域にわたる「支え合い活動」の活性化の推進に向けて活動しています。協議体は、昨年度までコロナ禍の影響で開催見合わせになることもありましたが、今年は五類に移行されましたので、ぜひみなさんとお顔を合わせて地域の話し合いに参加させていただきたいと思っております。住みやすい地域について一緒に考えていきましょう。

地域の見守りでやさしさつなぐ

去る七月十五日、郡山地区社協大槻原田支部では、大槻原田町内の八十歳以上の方を対象にした友愛訪問が行われました。

今年も厳しい猛暑が続いていることから、熱中症を予防し元気に夏を乗り切っていたただけるようゼリータイプの経口補水液が届けられました。訪問先では、「お体の調子はいかがですか？」「暑いから無理しないでね！」と福祉委員さんの気遣う声に「嬉しい。ありがとう」と笑顔で応えるなど心と時間となり、地域の良い交流の機会になっています。



福祉委員がお宅へお届けします。これからも心の繋がりを感じる友愛訪問を継続し元気な大槻原田を育てていきます。



手作業で準備しています。出機会が減り、体調面の不安な声もある中、地域の方が安心して過ごせるような見守りを考えてくださっている福祉委員の皆さん、いつもありがとうございます。